



好きな科目から

昨日のWeには

受験なんて何度でも？できるが、星陵祭はあと一回だけ。

と書いたが、もちろん「何度でも」なんてしない方がベターなのはもちろんである。

来週の火曜日から前期期末考査だが、どうも35Rは未だに放課後活動しているようで、これはこれで困ったものである。4日（つまり昨日）が締め切り日として指定されているチーフ会への提出物が色々あったようだから、一昨日（水曜日）くらいまでは何かと仕事があるのだろうとは思っていたが、その提出が終わっても星陵祭にバランスが傾いているとしたら、ちょっと反省が必要ではないか。つまり、星陵祭を理由にして、目の前のやるべきことから目をそらしている人がいるのではないか、ということである。

星陵祭が終わったら…と思っている人もいるかも知れないが、そういうオール・オア・ナッシング的な発想をするのではなくて、出来ることは（小さなことでもよいから）コツコツ積み上げることが大切である。

というか、やはり3年生なのだから、しっかり勉強と行事の両立を目指すべきだろう（まだ部活があって「鼎立」を目指さなければならない人もいるようだが、それは自分で選んだ道でもある、受け止めてガンバロウ！）

とは言っても、人の性格はさまざまで、二つのことを同時にこなして「両立する」というのがどうも自分は苦手だ、と感じている人もいだろう。しかし、これから大学生・社会人になっても、そういう勉強の仕方や仕事の取り組み方は求められるはずだから、この際、未来のことも見越しながら、少しずつ自

分なりの「両立」の仕方を見つけるということも大切なことである。

両立とはいっても、二つのことを同時に行っている人はいない（聖徳太子とかパソコンとかはマルチタスクであるが…）。両立が上手な人は、やらなければならない二つのことの、そのやる順番を決めたり、時間配分を工夫したりするのが上手だったりするのではないかと私は思う。さらに、サッと頭を切り換えられるとか、サッと集中できるとか、そういう面でマルチタスク的な処理を上手に実行しているのだと思う。

私は料理が出ると、どうしても好きなモノを後に残しておくというケチ臭い？傾向がある。暖かくて（冷たくて）美味しい内に食べてしまえばイイものを…と思いつつも、ついつい「最後のシメに…」などと思ってしまうわけだが、上の両立の話を、例えばやらなければならない科目が二つある場合として考えてみると、「好きな方からやりなさい！」というのが私のアドバイスである。

嫌いなものを先に片付けようなどと思っていると、なかなか手がつかなくて始められないし、始めたとしてもイヤイヤやっていて時間がかかったり、眠くなったりして、結局は両立の妨げになるのである。好きなモノから始めると、だんだんに勉強の調子も出てくるし、そうなると嫌いなものでも「仕方ない、やるか…」となって、その嫌いなモノに割かなければ時間を考えながら、目の前の好きなことを効率的にサッと仕上げるといった自己調整もできるようになるのである。

というわけで、好きな科目からやろう！